

行きます 聞きます 提案します。ご相談はお気軽にどうぞ。

商工会は、地域に密着した、唯一の総合経済団体です。全国各地で、それぞれの地域性を生かした事業を展開しています。もちろん、東久留米でも、わがまちで、日々、頑張る事業者の皆さまのために商工会も、行政も全力投球。それぞれの立場と視点から、新しい活力を生み出したい!そんな思いから、実現したのが「特別座談会」。平成28年7月、東久留米市庁舎にて、熱い語らいが繰り広げられました。



ダイジェスト版(抜粋)

東久留米市×商工会 特別座談会

東久留米の魅力と底力。連携強化で、事業支援をパワーアップ!!



司会
東久留米商工会
理事 齊藤正人

東久留米市
市長 並木克巳様
東久留米市役所
市民部長 鹿島宗男様

東久留米市商工会
会長 井田清治
副会長 原萬祐
副会長 小松隆徳

※この紙面では、対話の抜粋を掲載しています。内容の全編は、東久留米市商工会ホームページからご覧いただけます。

ブランド認定とふるさと納税、東久留米らしさを市内外にPRするために

齊藤 商工会が市の支援をうけての事業も多々あるかと思えます。現在どのような状況でしょうか。
井田 昨年度の「元気湧湧商品券」については、市内消費の促進に大きな成果をあげることができました。換金率は99.8%。特筆すべき結果です。市民参加型の「大イベント」、市民まつりでは、会員事業者が出店、このテナントもいち早く完売となり、商店主が活気を取り戻す良いきっかけとなっています。

平成27年度から、市の支援をいただいて立ち上げたブランド認定事業も、着々と進められています。認定された事業者の方にアンケート調査を実施したところ「東久留米を代表する商品」であるという自負があり、地域愛を育みつつ、やる気と元気がつながっているようです。

その思いが、市民の皆様にも伝わり、地元のお店がより身近になっていただければと願っています。

並木 ブランド認定とその情報発信については市としても、多角的な効果を期待している事業です。材料に市内産のものを使用したり、市内で製造した商品は、東久留米らしさを象徴としています。Webサイトを活用した情報発信もあわせて聞いています。モノを通じて、わがまちを知っていただく、PRしていただく、絶好のチャンスですね。東久留米のふるさと納税の贈呈品としての活用も含め、全国レベルで知名度の向上につながっていくように、育てていただければいいと思います。

齊藤 ふるさと納税の贈呈品は、いろいろと話題になっています。鹿島市民部長、具体的に東久留米でどのような状況にあるのでしょうか。
鹿島 ふるさと納税について東久留米でも昨年度の途中から、贈呈品を用意することになりました。始めたばかりで年間数件程度ですが、柳久保小麦を使ったうどん、和菓子、洋菓子など代表的な特産品をはじめ、珍しいところでは、東久留米産のさつまい芋を使った芋焼酎梅を使ったお酒、また、東久留米をホームとして関東リーグに参戦しているフットサルチームの応援グッズも贈呈品としてラインナップしています。

ふるさと納税の角度からも、東久留米の魅力が発信することで、市外へのアピールにつながるのではないのでしょうか。

井田 行政でふるさと納税というカタチで、ブランド認定とふるさと納税というカタチで、

観光地としての東久留米、市外から足を運んでいただくためのおもてなしの秘訣

齊藤 レジャー、観光地としての東久留米はどのような状況でしょうか。
鹿島 地方の有名な観光地と比較するわけにはいきませんが、日常的な余暇を過ごす場として注目していただければ、さまざまな努力しているところだと思います。

並木 どこの地域でも、その土地らしさがあるものです。どんな魅力があるかも大事ですが、それらをどのように発信していくかも、ポイントだと思います。

平成28年度の施政方針でも同様のことを述べさせていただきましたが、東久留米の魅力づくりを事業者の方を含めた市民の皆さまのお力を借りて発信していきたいと思っています。

その舞台づくりは行政の役目と捉え、発見WALK WALK東久留米という事業を行っています。冊子に、市内で行われるイベント情報、ブランド認定店、農産物の直売所などを掲載し、二つ以上の好きなイベントに参加したり、お買物をしていただき、アンケートに答えていただくと、市内の特産品等が当たるという事業です。

市民の皆さまが地域のつながりを強め、体と心の健康に役立つ事業と考えています。

何よりも、市民の皆さまが東久留米を歩くとき、楽しんでいただくことを感じていただき、その思いを発信していただくことで、東久留米への関心度が高まることも期待できます。

今後の主な事業

東久留米市市民みんなのまつり 平成28年度「第45回 商工祭」のご案内

開催日 11月12日(土) 正午～午後4時
11月13日(日) 午前10時～午後4時

会場 東久留米駅西口から市役所までの「まろにえ富士見通り」

雨天に関わらず、実施します。
催し物は、商品・製品展示、物品販売、飲食模擬店です。出店を希望される事業者・団体の方は先にお送りしている案内文書が商工会ホームページをご覧ください。

講習会のご案内 「落語で学ぶ相続・事業承継」

参加費 無料

どこの家庭や事業所でも起こりうる相続・事業承継問題。その難しい話を相続トラブルの解決実績を多数持つ実務家が、相続・事業承継にまつわる問題や解決法を落語風におもしろく解説します。どなたでも参加できます。詳細は、商工会ホームページに掲載しますのでご覧ください。

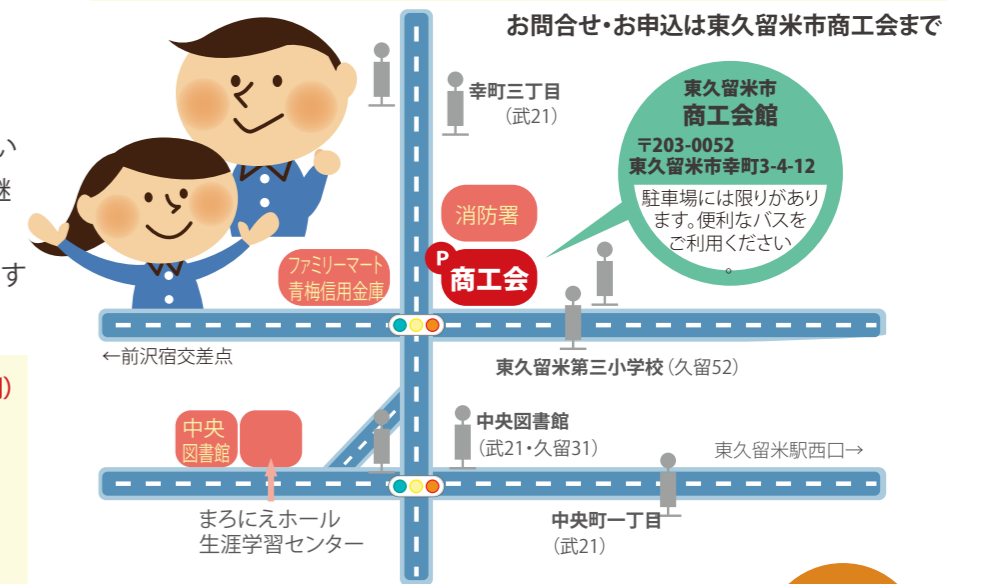
日時 平成28年11月8日(火) 午後7時～9時(2時間)
場所 東久留米市商工会館 3階ホール
講師 行政書士きざき法務オフィス 代表 木崎海洋氏
こころ亭久茶(こころていきゅうちゃ)
(注:プロの落語家ではありません!)

商工会館は、事業者の方ももちろん、どなたでもご利用いただけます。

利用時間は、午前9時～午後10時で、休館日は年末年始期間のみです。利用時間帯は午前(9:00～12:00)、午後(13:00～17:00)、夜間(18:00～22:00)商工会の会員(事業をしている方)であれば会員料金が適用になります。夜間および土・日・祭日は加算料金となります。マイクやプロジェクター、スクリーンなどの備品もあります。※飲食は可能ですが、販売目的のイベントはできません。

使用申込

※使用日の6ヶ月前(3階大会議室は1年前)から「申込書」により予約受付。
※申込書は来所、ホームページ(<http://e-kuru.jp/>)、FAXで入手して下さい。
※電話での問い合わせは空室確認のみで、申込は受け付けません。
※使用料は原則として申込時にお支払い下さい



マル経融資 受付中!

事業用車両・機械等の購入、商品の仕入れ・買掛金等の支払い
無担保・無保証人・低利のマル経融資

マル経融資は、経営を改善しようとしている小規模事業者等に、商工会長の推薦により、無担保・無保証人・低利という有利な条件で貸付を行う制度です。

《小規模事業者経営改善資金融資(マル経)制度》

- 《ご利用いただける方》
- ・常時使用する従業員が20人以下(商業・サービス業は5人以下)の法人及び個人事業主の方
 - ・最近1年以上、市内で事業を行っている方
 - ・商工会の経営指導を6ヵ月以上受けている方
 - ・税金(所得税、法人税、事業税、都県民税等、均等割を含む)を完納している方
 - ・商工業者であり、日本政策金融公庫の融資対象業種を営んでいる方
- 《資金の使い道》
- ・運転資金として/仕入資金、手形決済資金、給与・ボーナスの支払いなど
 - ・設備資金として/工場・店舗の改装、事業用の車両購入、機械の購入など
 - ※環境衛生業の方も、設備資金をご利用できます。

- 《ご融資の条件》
- ・貸付限度額 2,000万円
 - ・返済期間 ①運転資金/7年以内
②設備資金/10年以内
 - ・利率 1.30%(平成28年7月13日現在)
※利率は変動します。
貸付利率は、契約日時点の利率が適用されます。支払い利息の一部を補助する利子補給制度があります。
 - ・融資機関 日本政策金融公庫
※審査の結果、お客様のご要望に添えないことがあります。

無担保 無保証人

最近読んだビジネス書

一般社団法人国際セルフエステアカデミー 代表理事 出口アヤ著

『見違えるほど美人になるセルフエステ』
『お金と人を呼ぶ表情』

今回紹介するのは、一般社団法人国際セルフエステアカデミー代表理事をされている出口アヤさんの著者『見違えるほど美人になるセルフエステ』と『お金と人を呼ぶ表情』です。二冊とも綺麗なためのエステについて書かれています。『見違えるほど美人になるセルフエステ』は、顔ばかりでなく腕や足のエステについても書かれています。一方『お金と人を呼ぶ表情』は、タイトル通り表情の大切さが書かれています。作者の出口さんが伝えたかったのは、顔(表情を含む)や腕、足を綺麗にするだけでなく、こういうことだったのかと。それは皆さんが読んで感じてください。



商工会報を担当して数年経ちますが、会報の内容を改革すべく掲載内容を今までと違ったものにするようにしています。しかし、まだまだイメージ通りに変わっていないのが現状です。今までの会報で良いのではないと思う方もいるでしょう。確かにそれもいいかもしれませんが、今自らのビジネスをどう進めていくか、思う通りに進められない方も多いでしょう。そんな会員さんに役立つ情報を提供したいと思っています。ビジネスに役立つ会報にしていきたい、その思いで今後も制作していきます。

編集後記 企画広報委員長 原田豊

会員募集中!

融資や記帳等、経営相談はもちろん、多彩なサポートをご用意しています。